

「何が来ようとしているのか？/聖書預言との照合」2020.05.17

<https://www.youtube.com/watch?v=qc6Z1dmUHcs>

『何が来ようとしているのか？』おはようございます。週ごとの預言アップデートへようこそ。私は今日再びいくつかの非常に不穏な展開について話すつもりです。その為に、私は少し異なる方法で始めたいと思います。あなたがイエスにおける新生クリスチャンであれば、恐れることは何もありません。

しかし、あなたがそうでなかったり、確信がないなら、今日、あなたの前には、人生で最も重要な決断があります。「永遠の命」のために。私と共に忍耐くださるなら、この時間の最後に、説明いたします。

クリスチャンは、来たるべき事をなぜ恐れるべきではないのか。そして、クリスチャンではない人々は、どうすれば来たるべき事から救われることができるのか。それが、今日私がお話したい事です。つまり、数週間から数ヶ月先に来たるべき事について。本題に入る前に、ある前提条件をもって話を進める必要があります。その前提とは、私たちがかつて知っていたような生活は、もう元に戻ることはない事に皆さんが気づいているという事です。今や、「新しい日常」が語られています。私たちは、すべてのことが新しく考え直されなければならないと告げられています。その言葉を使っているのには理由があります。その理由は、まもなく分かります。前述の「新しい日常」を中心に、全ての事が新しく考え直されなければならなくなります。私は、これが、言い方、導入の仕方が強いものであると認識しています。しかし、私には真実を語る義務があります。偽りのない真実、真実だけを。だから、神よ、助けてください。主よ、私を助けてください。ここに来たるべき事についての真実があります。彼らは「接触追跡」として知られているものを既に実施しており、今後も実施していく予定です。これについては、もう少し後で詳しく説明します。個人的には、私はこれが世界的な社会暴動につながると考えています。

特にここアメリカではそれは戒厳令をもたらすでしょう。そして、戒厳令を施行するために、AIが導入されるでしょう。AIとは人工知能技術で、大衆を従わせるために、大規模な監視をするためのものです。それが来ようとしています。これは、ワクチンが開発される時まで施行されるようです。そのワクチンはGMO（遺伝子組み換え生体）の使用を組み込むこととなります。この遺伝子組み換え生体は、実際にDNAを変質させるものです。ワクチンは年内に出来上がるかもしれないと言われるようになってきました。しかし、それ以前に、世界の崩壊が起こる可能性が非常に高くなっています。具体的には、政治的に、また経済的に。それは、世界統一政府、世界統一経済、世界統一宗教の先駆けとなるでしょう。新世界秩序(NWO)として知られるものの旗の下で。これは、もう長年に渡って計画されてきました。それが来ようとしています。よろしければ、私とその結論に至った過程を説明します。以前のアップデートで私は、HR 6666（下院決議案）について言及しました。これは、COVID-19の全員検査、連絡、接触のための法です。実に、TRACE ACT(追跡法)です。追跡/T R A C Eは、T esing（検査）、R eaching（連絡・到達）、A nd（そして）、C ontacting（接触）、E veryone（全員）の頭字語です。

追跡/T R A C E 接触追跡です。ここにあるのは、この下院決議からの引用です。

「資格のある団体に助成金を授与することを保健福祉省長官に認可する法案で、COVID-19の診断テ

ストを実施したり、接触者追跡などの、関連活動を行うためのもの。また “その他の目的”のためにも、移動式医療ユニットや、必要ならば、個人の住宅において行う。」火曜日、ワシントン・タイムズ紙は OP-ED (論説) を掲載しました。題して、「HR 6666 (下院議決案) COVID-19 政府監視計画という悪魔」これが、ワシントン・タイムズ紙です。引用します。「イリノイ州民主党下院議員 ボビー・ラッシュの下院決議案は、COVID-19 の緩和努力に関連し、市民の動きの追跡を 大きな政府に任せるもので、その法案によれば、必要に応じて 保健官僚を「個人宅」に派遣することもあるという。それには、6666 という 最もふさわしい番号が付いている。獣のようにひどく、怪物のように異常に 憲法違反である法案を表すのに適した、獣の印だ。結局のところ、米国一般市民に対して 史上最大規模の政府監視プログラムの一つを 開始することほど、悪魔的で ひどく非アメリカ的なものがあるだろうか？すべて、コロナウイルスから人々を守る という名目の下で。」まだ引用中です。「それが、COVID-19 全員検査、到達、接触法、『トレース (TRACE) 』である。助成金 1000 億ドル提供の栄光に包まれて。HR 6666 の本文によると、納税者からの資金が、『感染者と接触した者の追跡・監視およびそのような接触者の隔離』のために用いられる。『それは移動式医療ユニットや、必要ならば市民の住居で実施される。』」

ーまだ引用中ー 「保健福祉省と疾病予防管理センターの実力者たちが、COVID-19 の検査を実施するため、地方自治体への 1000 億ドルの分配を管理している。具体的に言えば、移動式医療ユニットの職員を雇い、訓練し、補償し、費用を支払うために。そして、市民の住居を訪問し、隔離の遵守を強制するために。」月曜日、ワシントン・エグザミナー紙は 次のような記事を掲載しました。

「ボビー・ラッシュのコロナウイルス TRACE 法は 個人の自由に対する衝撃的な脅威である。」ラッシュの TRACE 法について、記事の内容を引用します。

「その意図は明白である。それは、全ての個人を強制的に...(これはワシントン・エグザミナー紙です。)

アメリカ国内の全ての個人を 強制的に一つの制度に入れ、政府が、すべてのグループと個人間の 物理的な接触を監視するのを可能にするのだ。これが事実、我々の指導者の多くが 今後、進めたいと思っていることで、この先もずっと継続させたいと思っている事だ。もしかしたら永遠に。」

「それゆえに、ニューヨーク州のアンドリュー・クオモ知事は、文字通りに、[ここがポイントです]彼の州を 新たに考え直す方法を考案しているわけです。「人々は致命的なウイルスの拡散について 適度に警戒しており、選挙で選ばれた当局者や医療専門家の忠告通りに することは、当面は完全に理に適っていた。私たちの医療制度を 完全崩壊から守るために。しかし、その脅威は大方において、過ぎ去った。

今我々は、政治家が個人の自由を奪うために、この危機を口実にしようとしているのを 目にしている。」

写真は、カリフォルニア州ベンチュラ郡 保健局の説明会です。局長のロバート・レヴィーン博士は、次のように述べています。ー以下引用しますー

「我々は、今日からプログラムを開始しているが、それは確実により大きなものに成長しよう。それは、”地域社会の接触追跡プログラム”だ。COVID-19 感染者が見つかったと、その人たちは即座に隔離される。

しかし、我々はまた、彼らと協力して 誰と接触したのかを探る。このプログラムは、人々を連れてく

ることを目的としている。プログラムの成長に合わせて、ニーズを見極めながら 50 人まで、あるいはそれ以上の人を連れてくるだろう。もっと検査をしていくと、COVID-19 を持っている人がますます見つかるだろう。我々は彼らが確実に隔離されるようにする。我々は毎日彼らの状態を調べる。我々は完全な仕事をする。我々は細心の注意を払って、国内の人々が COVID-19 感染者に接触することを可能な限り減少させる計画だ。—まだ引用中— 当郡以外でも、何千人もの人が雇われることになるだろう。彼らは”接触調査員”となる。」調査員ですって?! 「州全体で。」「これは、他の多くの州でも実施されていて、おそらく我が国の全州で実施される。我々は接触者を特定し、見つけ出すために、この人たちを集中訓練する。我々が見つけた人の中には、隔離が難しい人たちもいるだろう。例えば、バスルームが1つしかない家に住んでいるケースで、他に3、4人の人が同居していて、その人たちが、COVID-19 感染していなければ、感染者を、その家においておくことは出来ない。我々が隔離する人には、例えば、専用のバスルームが必要であり、そのため、我々はこのような感染者を 利用可能な他の種類の住宅に "移す" ことになる。」 —引用終了—

これはマイケル・ライアン博士、世界保健機関 (WHO) の最高医療専門家です。確か5月6日だったと思いますが、COVID-19 に関するマスコミ説明会での彼の発言を引用します。「我々は、公衆衛生監視に戻る必要があるという居心地の悪い現実を避けているようにも見える。我々は数ヶ月前にあるべきだった状況に戻る必要がある。症例の発見、症例の追跡、症例の検査。陽性判定された人を隔離し、接触者を隔離する。このウイルスが発生した国で我々が何度も目にしたのは、大規模なロックダウンを必要とせずにそれを收拾した国がとった方法は、原則的な人権重視を適用しながらも、しかし、時には非常に押しの強い公衆衛生監視を実施することだ。世界のほとんどの地域では、ロックダウンのために、多くの国で実際に起こっている感染の殆どは、今、家庭内で、家族間で発生している。」非常に興味深いです。「ある意味、 —引用中— 感染は街から離れ、家族単位に押し戻されている。今や、我々は家庭内に入って調べ、感染の可能性のある人々を見つけて出し、彼らを連れ出し、隔離する必要がある。」

CDC 長官のロバート・レッドフィールド博士による 4月23日、ホワイトハウスのマスコミ説明会での発言を聞いてください。以下引用します。

「私が強調したいのは、我々が、封じ込めモードを維持する能力を確保する為、国の公衆衛生基盤を構築し続けることだ。我々は今、来たる秋と冬の季節に向けて、封じ込めモードを維持するために公衆衛生能力を構築している。我々が、この春に用いたような緩和方法に頼らなくてもよいように。私は、以前にも話した早期症例認識の公衆衛生対策は信頼できている。隔離、接触者の追跡、それに特に脆弱な人々の監視を増大する計画を組み合わせれば、効果的な公衆衛生戦略となる。」

4月15日と16日、クリントン・グローバル・イニシアティブはオンライン会議を開催しました。

画像は、前述のニューヨーク州知事クオモと、ビル・クリントンです。クオモの発言を引用します。

「数百人、数百人単位で追跡調査員が必要ですよ？ 検査を受け、接触者を皆、遡って追跡します。この規模でやるのは初めてです。これは大勢の追跡者で、基本的には”調査員”です。」 [再度この言葉が出ました]クリントンは答えます。「我々には、出て行って、この接触者追跡を行なうべく適切に訓練された健康な国家的部隊が必要だ。」クリントン・グローバル・イニシアティブの そのオンライン会議に、カリフォルニア州知事の ギャビン・ニューサム氏も参加していました。ニューサムが接触者追跡について言っている事に、特に注意してお聞きください。 —引用します—

「それには大勢の人手が必要で、個人がどこに行ったか、誰と話したかなどに基づき、個人のプライバシーが緻密な注意度によって 影響されることを許容する対価が要求される。」水曜日、ワシントン州知事ジェイ・インスレーが、マスコミ説明会で発言したことを、引用します。「我々は同時に、この第2の戦略である、検査、接触追跡、そして実際に感染している人たちの隔離に移行する。我々は、これは『賢い武器』だと 考えている。その成功は、州や公衆衛生当局の 両方にかかっており、そして何よりも、個人や家庭にかかっている。検査結果が出る前でも、家族も含めて自己隔離してもらう必要がある。彼らは、名前を提供した人[接触追跡者]の 名前を知ることにはない。私は、この件に関わる家族のことについて もう少し話したいと思う。つまり、彼らと一緒に隔離されなければならない その世帯、家族のことだ。

それができない人には、その世帯から離れた場所に、他の隔離施設があるだろう。—まだ引用中—最終的に従わない人は、最終的には従わざるを得ないことになる。誰もこれを連邦犯罪にしようとは思っていない。我々が接触者追跡を行える理由は2つある。

1) 我々は言わば、軍隊を立ち上げた。この接触追跡をするために必要なことを たった数日の通知で行える人数が1391人になった。拒否という問題については、そんなことになるべきではない。まだ問題になってはいないが、それは法的に強制することができる。我々は、人々が確実にこの問題の深刻さを 認識するようにする。警備隊がいるのがありがたい理由の一つだ。(州兵のことを言っています) 彼らは、非常に規律正しく、[次、ご注目下さい] 命令に従う。」私がそこを強調する理由は、ホロコーストの時、想像を絶する悪魔的な残虐な行為に 参加した多数の人は、尋ねられると、ほぼ例外なく一様に、逐語的に「命令に従っただけ」と答えているからです。”再開”し、”新しい日常”へ戻る為の語り口は、この接触者追跡に基づくものになろう事に 留意すべきでしょう。

5月8日、メリнда・ゲイツは トゥデイ・ショーでインタビューを受けました。—引用します—

「再開するには、私たちは遥かに多くの検査と、人々の追跡を行なう必要があります。私たちは非常に注意し、非常にゆっくりと再開していく必要があります。」さて今、皆さんに、彼女が身に着けている ネックレスを拡大してお見せします。逆さ十字架です。なぜ私はこれを指摘するのでしょうか？なぜなら、逆さ十字架を身に着けることは、無神論、人間主義、さらには 悪魔崇拝の象徴だからです。多くの方がご存知の通り、私は悪魔的な音楽の影響から脱して、19歳の時にキリストのもとに生まれました。...私はこれを言いたくありませんが、私は、私が聴いていたこれらのグループによる 音楽を通して、文字通り 悪魔に取りつかれていました。それらのミュージシャンは、ロックンロール、名声、セックス、薬物、その他色々な物のために 悪魔に魂を売っていました。彼らが想像しうるあらゆる富の為に。私はそのようにしてキリストに生まれました。これらのグループが悪魔に取りつかれた、サタンの手先だと気づいた時に。彼らのアルバムのジャケットや、その音楽のすべてにおいて、この反キリスト的な逆さ十字架がよく見られます。...一つだけ言及させてください。「ナインインチ・ネイルズ」という名の、とても悪魔的なグループがいます。実際、彼らが学校銃撃事件に ひらめきを与えたものです。数年前、実際、今では 何年も前のことになりましたが、私が間違っていなければ...私の記憶が正しければ... あまりこの件に踏み込みたくないのですが、もしかしたら、これを見ているどなたかの為です。彼らのアルバムジャケットの一つに、、、「ナインインチネイルズ」というグループ名です。彼らは十字架につけられた猿を使っています。ここで本当に興味深いのが、私たちの救世主の手首と足に打ち込まれた釘は、「釘」として私たちが知っているような 釘ではありませんでした。それらは杭でした。教

会の歴史家によると、長さは約9インチ（約23cm）だったと言われています。現代のバンドやグループが、どうしてそれを知っているのでしょうか？明らかに、悪魔はその現場にいました。彼らは悪魔に憑かれ、悪魔的で、サタンの影響を受けている人たちです。それが逆さ十字架の意味です。先週、オンラインメンバーが、2010年のカナダ国立映画制作庁のドキュメンタリー「Outbreak（大流行）」のビデオの一部を私に送ってくれました。その中で、カナダ緊急事態対策センターのテレサ・タム事務局長が言及しています。引用します。

「市民が知らなければならないのは、これは感染症の大流行という点では最悪のシナリオの一つであり、彼らの協力という点では、従順しない人がいたら、人々を強制的に隔離できる法律や公衆衛生上の権限は間違いなく存在することです。人々を追跡し、隔離を確実に実施するため警察を配置する可能性はあります。」これは10年前です！！ドキュメンタリーから引用中「先手を打ち、予防する方がよい。過剰に反応しているのではないかと考える人たちの熱を冷まし、先手を打って、後で過剰反応だったかどうかを見極める。しかし、これほどの非常に深刻な状況なので、私は、早期対応が鍵だと思う。」その後、ドキュメンタリーで、次のようなナレーションが流れてきます。ー引用ー

「すべての橋に警察の検問所が設置され、街を出る人には全員 予防接種証明の提示が要求される。協力を拒否する者は一時拘置所に連行される。」10年前のカナダです。ここで沸いてくる疑問は、彼らはこれらの接触調査員を何人採用するつもりでしょうか？すべての人を検査し、連絡し、接触し、そして、もしかすると拘置所に連れて行くために。その答えは、最近のMSNBCを見れば分かります。MSNBCは、マイクロソフト・ナショナル・ブロードキャスティング・コーポレーション（MSNBC）です。他にもないロックフェラー財団による3段階計画を提供する番組がありました。笑ってごめんなさい。ご存知の方もいますが、みんな... こんな言い方を許してください。彼らはみんな一つのベッドで寝ています。（密接に関係している）

ステップ1）：1000億ドルの費用をかけ、週に3000万回の検査を実施。

ステップ2）：接触追跡のため最大300,000人の雇用。

ステップ3）：デジタルデータ共有のためのプラットフォーム。

ああ～、AI技術の登場ですね。それは既に存在しています。そしてこちらのMITテクノロジーレビューの記事によると、AI（人工知能）機械が、社会距離を正確に調べる方法を習得しています。聞いて下さい。「今月初め、ロイター通信が報道したところでは、Amazonは、同様のソフトウェアを使用し倉庫スタッフ間の距離を監視している。このツールは、従業員とコミュニティの安全性を保つためのもので、透明性を持って、相手の同意を得た場合にのみ使用されるべきである。」ごめんなさい。。。笑わなかったから泣いてしまうので、笑っておきます。ーまだ引用中ー「しかし、その同じ技術が悪用されたり、

より有害な監視手段を正常化するために使用されることもあり得る。」6フィートの社会距離を保つことは感染とは全く関係がないと提案する人たちもいます。それはただ追跡が目的だと。その理由はこれです。監視技術、AI監視技術は、人が固まって集まると、個人を特定するのが非常に困難になるそうです。それは、1人なのか、10人なのか、区別する事ができません。6フィートずつ離れていると、監視や追跡がより妥当になるのです。この技術は、既に準備万端整っている事を覚えておくのが重要です。そして、彼らは予防接種を開始する時点で、言わば「すぐに全力で取り組みます。」これは私が、ワクチンに向かっての「追跡と競走」と呼ぶものの説明になります。それはまた、なぜメリン

ダ・ゲイツが先日の、コロナウイルスグローバル対策 国際献金イベントで以下の発言をしたかを説明します。ー以下引用ー

「今、世界は科学者を頼りにしている。...」引用から外れますが、実際は、私たちが頼りにしているのは、科学の”神”です。ーメリンダ・ゲイツの引用ー「...薬やワクチンの開発を期待し、世界は科学者を頼りにしている。」なぜでしょう？なぜなら、ー引用中ー「それが、このパンデミックを克服するために必要なものだから。つまり、画期的な科学です。...しかし、必要なのはそれだけではありません。元の生活に戻るためには、私たちの ”人類共通の体験“ を呼びかける必要があります。」それなら、パンデミック終結には何が必要なんですか？ 答えは...引用します。これが答え。よろしいですか？ーメリンダ・ゲイツの言及引用ー「全世界の人々が免疫を持たない限り、パンデミックは終わらない。」興味深いです。最近、ビル・ゲイツは、『ザ・レイト・ショー・ウィズ・スティーヴン・コルベア』に出演し、（名前の読み方が不確かですが）これらの予防接種について、次のように言いました。引用します。

「だから ”最終解決策” はワクチンです。...ですから、我々は全速で前進しなければなりません。」ゲイツがそう言った後、スティーヴン・コルベアが言いました。引用します。「陰謀論者を回避するために、ワクチンを ”最終解決策” とは呼ばないで、 ”最高解決策” と呼んだ方がいいかもしれません。」特に若い世代の皆さん、学校ではもうこのことが教えられていません。もはや学校ではホロコーストのことを教えていません。この「最終的解決」という表現は、アドルフ・ヒトラーから来ています。それは彼の”最終的解決”でした。彼の最終的解決が何だったか ご存知ですか？ユダヤ人の排除、絶滅、終焉。それが「最終解決策」でした。笑ってもいいですよ。ゲイツはコルベアの反応を聞いて笑ったんです。「ねえ、陰謀論者を回避するためには、最終解決策とは呼ばない方がいいかもしれないね。たとえば、そうだとしても。」「たぶんその代わりに、 ”最高解決策” だと呼んだらいいでしょう。」ゲイツの発言を聞いてください。彼はもちろん笑いました。彼は「いいところを突いた」と。「おっと、口を滑らせてしまった！」とでも言うように。「いいところを突いた！」そして彼は「日常回復への解決策」と言い直しています。ははははは。。。今、答えるべき問いがあると思います。「なぜこのワクチンが最終的な解決策なのか？」おそらくもっと重要なのは、「ワクチンに含まれている何が、それを最終的な解決策とするのか？」妻メリンダと一緒にこのビデオに写っているビル・ゲイツの言葉を引用します。2015年1月22日、ベルギー王国ブリュッセルでの会議で彼が演説しました。ところで、補助的に言うべきですが、これらの引用はすべて実際のビデオから私が逐語的に書き起こしたもので、それが情報源です。私書き起こしたものです。ゲイツはこう言いました。引用します。

「薬剤には心配すべき事がありますか？」「副作用の可能性のある物もあるのでは？」「安全性試験は必要ですか？」「と言うのも、我々は遺伝子組み換え生体を使って...そして、子供の腕に注射してるんですよ...ただ静脈に打ち込むんです。」彼はそういう言い方をしたんです！ その身振り付きで！「子供の静脈に注射しているだけだ。」と子供の静脈に何を注入しているのか？ああ、遺伝子組み換え生体。。。あ〜ところで、急いで言わせてもらおうと、これは実証できることですが、ワクチンの中身には、中絶した赤ちゃんの組織が入っているのです。「子供の腕に注射してるだけだ、静脈にね。」もう一つ、私が指摘しないと大変な怠慢になってしまうことがあります。それは「超高速作戦」と関係しています。政府高官によると、それは、11月までに1億回分、12月までに2億回分、1月までに3

億回分のワクチンを利用可能にすることを 目標としています。「牧師先生、怖くなってきましたよ。」 「よろしい！」 私は皆さんにお世辞を行って地獄に行かせるより、 脅してでも、天国に導きたいから。露骨な言い方をお許してください。しかし、そのために 皆さんを死ぬほど怖がらせねばならないなら、 それでいいでしょう。この説教壇の後ろに立つのは私の特権ですが、「何も問題はなくなる」と言う許可を、 私は主から頂いてはいません。そうではないからです。私は「気分が良くなる」メッセージを用意していません。平和がないのに、「平和だ、平和だ。」 というメッセージは持ち合わせていません。私のメッセージは「みんな一緒だ、一人じゃない」というものではありません。「一緒に乗り越えようよ～」という メッセージではありません。「もっとひどい事だって経験した。私たちは強いのだ～」 「もっと強くなって立ち直るぞ～」とか、そうではありません。 私はそうは見ていません。それは、ここには（聖書の中に）ないのです。 ごめんなさいね。そうは語られていません。これは、私が冒頭で述べたことに繋がりますが、クリスチャンは、 来たるべき事に関して、 恐れることは何もありません。私は告白せねばなりません。これを全部まとめるのに、基本的に、 先週いっばいかかりました。何時間も何時間も動画を見ながら、書き起こし、 メモを纏め、私はそうやっているうちに、何度か... 私は皆さんにかなり率直になって、 お話ししますけれど、私は、「ああ、なんてこった」と 思い始めました。私のオフィスには防犯カメラがあります。被害妄想的ではなく、慎重だからです。おそらく皆さん、聞いたことがあるでしょう。「神を信頼して。でも、車はロックして。」私はそれに追加しました。「神を信じて、車をロックして、 防犯カメラをつけて。」だから私のオフィスには 防犯カメラの画面があるんです。そして一台の白い SUV（スポーツ用多目的車）が…黒ではなかったことを 神に感謝します。私の家に車を寄せて、この男が降りてきます。私は思いました。「やつらが来たぞ。」来たんだ。。。それはパニックの始めのような感覚で、主はこんな感じです。「何をしているんだね？」結局、我が家のエアコン修理のための 部品が配達されただけでした。

「あ～！主よ、ありがとうございます。」 「彼らがドアをノックしに来るぞ。」...もちろん、私に陽性反応が出て、彼らは私を連行します。つまり、敵が私に彼らが家に入ってくるシナリオを でっち上げさせ、想像させたんです。これらの調査員、捜査官たちが。彼らが私を検査すると、 もちろん、陽性反応が出ます。彼らは私を連れ去ろうとしていて、 妻と家族は、「止めて～！止めて～！」そして私ときたら、「行くんだ！自分の身を守れ！」そして、主が 私を現実に戻して下さいました。「一体何をしているのだね？」と。それはクリスチャンの身に 起こることではありません。彼らはあなたを探しには来ません。クリスチャンには、 何が起ころうとしているかご存知ですか？携挙です。それが来たるべき事です。教会の携挙。それがクリスチャンに起こる事です。世界には、何が起ころうとしていますか？ あ～7年間の患難時代。「恐れなさい。すごく恐れなさい。」という表現を 聞いたことがありますか？ さて、それはクリスチャンにとっては 事態が悪化しないと言う意味ではありません。その意味は、7年間の患難時代が始まる前に、 私たちクリスチャンは、 この世界から連れ出されると言うことです。私はさらに一步踏み込んで提案すると、彼らが計画していることというのは、 私たちが携挙されるまでは、 教会が携挙されて取り除かれるまでは、 実行できません。数週間前、私たちは第二テサロニケ 2章を再勉強しました。5節から 12節を読みます。これはクリスチャンに起こる事であり、 また、世界にも起こる事です。携挙は教会に、 クリスチャンに起ころうとしていて、そして、患難と大きな惑わしが 世界に来ようとしています。使徒パウロが語っている事に、 耳を傾けて下さい。

5 節です。

「私がまだあなたがたのところにいたとき、 これらのことをよく話していたのを 覚えていませんか。」 (第二テサロニケ 2:5)

「不法の者がその定められた時に現れるようにと、 今はその者を引き止めているものがあることを、 あなたがたは知っています。」 (第二テサロニケ 2:6)

「不法の秘密はすでに働いています。ただし、 秘密であるのは、今引き止めている者が...「引き止めている者」(英語では)大文字です。 それは聖霊のことですから。...今引き止めている者が 取り除かれる時までの事です。」 (第二テサロニケ 2:7)

これについて考えてみてください。聖霊が取り除かれるのです。世から除かれるのではなく、邪魔にならない所に。今は聖霊が邪魔になっているんです。この不法、悪、邪悪を引き止め、抑え込んでいます。

反キリストは、引き止めるものとしての聖霊が 取り除かれるまでは、現れることは出来ません。聞いて下さい。聖霊。聖霊はどこにいますのでしょうか。クリスチャンの内にいます。私たちは、塩であり、光です。塩は腐敗を防ぎます。光は暗闇を遠ざけます。塩と光を取り除くと、、、あ”～、うわ～!!!しかし今はまだ、聖霊は イエス・キリストを信じ、お従いする者の内に 住んでおられます。そして、教会が取り除かれ、聖霊が邪魔をしなくなると、その時、地獄のようなひどい事態になります。文字通りに。

「今引き止めている者が取り除かれる時まで...「その時になると、不法の者が…」(8 節)誰のことでしょう? 反キリストです。

「その時になると、不法の者が現れますが、 主イエスは彼を御口の息を持って殺し、 来臨の輝きをもって滅ぼされます。」 (第二テサロニケ 2:8)

「不法の者は、サタンの働きによって到来し、 あらゆる力、偽りのしるしと不思議、」 (第二テサロニケ 2:9)

「また、あらゆる悪の欺きをもって、 滅びる者達に臨みます。...なぜでしょうか。 なぜなら、「彼らが滅びるのは、 自分を救う真理を愛をもって 受け入れなかったからです。」 (第二テサロニケ 2:10)

(11 節)

「それで神は、惑わす力を送られ、...覚えておいて下さい。また戻ってきます。...彼らは偽りを信じるようになります。」 (第二テサロニケ 2:11)

「それは、真理を信じないで、 不義を喜んでいたすべての者が、 さばかれるようになるためです。」 (第二テサロニケ 2:12)

皆さんに、この “惑わす力” という言葉に 注目いただきたいです。また、ギリシャ語新約聖書の原文での意味にも。それは「欺瞞と誤り」という概念を伴っています。この定義に耳を傾けてください。

「惑わし」は次のように定義され得ます。「現実であるとか合理的であるとして 受け入れられる事によって、否定されるにも関わらず、 断固として維持される信念。」要するに、真理、つまり、イエス・キリストがいなければ、

「イエスは彼に言われた。『わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。』 わたしを通してでなければ、だれも父のみもとに 行くことはできません。」 (ヨハネ 14:6)



(唯一の) 真理、つまり、イエス・キリストがいなければ、強力な惑わしのために、彼らが”その嘘”、つまり反キリストを信じるようになります。それが来ようとしているのです！私は、それはもう既に来ていると主張させていただきます。不法はすでに働いています。ここが要です。もう少しで終わります。私たちが誰と何を信じるかが、私たちがどこで永遠を過ごすかを決定します。私たちは一人一人、皆、永遠を天国で過ごすのか、永遠を地獄で過ごすのか、どちらかです。中間はありません。しかし、時間はまだあります。今からでも遅くはありません。これが、私たちが毎週の預言アップデートを行う理由です。14年間続けて来ました。「救いの良い知らせ、イエス・キリストの福音」で締めくくるのもそれが理由です。そして、子供でも分かる、救いの簡単な説明をもって。「福音/ゴスペル」とは何でしょう？福音とは、とても単純に、イエス・キリストが来られ（初臨）彼は十字架につけられ、葬られ、3日目によみがえられて、死を打ち破ったのです。そして彼は、再び戻って来ます。それが良いニュースです。それが福音という言葉の意味です。冒頭、私は次のことについて、理由を説明したいと言いました。クリスチャンが、「来たるべき事」に関して、恐れることは何もないのは何故か。それは来ようとしています。私はまた、来たるべき事から救われる方法を説明するとも言いました。”救いのABC”の出番です。

私は決してどなたかの知性を侮辱するつもりはありません。来たるべき事から、どうやって救われるか、子供でも分かる簡単な説明です。イエスは仰いました。

**「子供のように神の国を受け入れる者でなければ、決してそこに入ることはできません。」（ルカ 18：17）**

子供じみた、ではなく、子供のような。子供のように信頼しているという意味で。子どもというのは、ものすごく信頼します。だからこそ、見知らぬ人を信用しないように子ども達には警告しなければならないのです。「見知らぬ人は危険だ」と。それは、子供のような信頼です。非常に知的な人がたくさんおられます。それは合理的に分析するものではなく、とてもシンプルな心の問題なのです。子供のような心イエス・キリストに対し、子供のような信頼を持つ心。

A：自分が罪を犯し、救い主を必要としていることを、Admit/認める または、Acknowledge/認識する。

当たり前なことだから分かっていると 思われるでしょうが、そうではありません。普通の人に「あなたは天国に行くと思う？」と聞いたら、彼らの反応はおそらく、「ええ、私は良い人間ですから。」と言うようなものでしょう。それでは天国には行けません。あなたは良い人かもしれませんが、決して十分ではありません。ローマ人への手紙 3 章 10 節。

**「正しい者はいない。一人もいない。」（ローマ 3：10）**

ローマ人への手紙 3 章 23 節が、その理由を教えてください。

**「人は皆（私たちの誰しもが）、罪を犯して 神の栄光を受けられなくなっていますが、」（ローマ 3：23）**

実際に、それが罪という言葉の意味です。到達しない、という意味。それは、実際にはアーチェリー用語です。あなたは矢を放って、的を外しました。彼らはあなたにこう言います。「あなたは罪を犯した。」

あなたは的を外した。達しなかった。それが罪という言葉の意味です。私たちは皆、神の完全な義の基準には届かないのです。私たちは皆罪を犯しました。私たちは皆、神に背きました。私たちは皆、神

の完全な律法を破りました。そして私たちは皆、有罪なんです。今、私たちは皆、宇宙の裁判官と永遠の法廷に入り、そして今、私たちに判決が下されます。あなたは評決が何であるかをご存知ですか？罰則は何でしょうか？それは死刑宣告です。ローマ人への手紙 6 章 23 節。

**「罪が支払う報酬は死です。...」 (ローマ 6 : 23a)**

しかし、宇宙の裁判官からの判決が言い渡され、あなたが永遠の法廷から連れ出されようとしている時に、ある人が入って来ます。普通の人ではありません。彼は神の人です。完全なる神。完全なる人。イエス・キリストです。彼は永遠の法廷で宇宙の裁判官に言います。「お止め下さい。停止下さい。」「わたしが、彼/彼女の代わりに死にます。」「彼らの代わりに、わたしが死にます。」裁判官はあなたを見て言います。「良い知らせだ〜!!」「あなたの死の刑罰は支払われた。自由に行って良い。」それが福音という言葉の意味です。それが、ローマ人への手紙 6 章 23 節が語っていることです。つまり、私は永遠に死刑を宣告されている、、、ちなみに地獄は永遠に続きます。マタイの福音書 25 章の終わりに、イエスが実にはっきりと仰っています。彼ははっきりとした言葉で、とても明確に言われます。永遠の死か、永遠のいのちか。永遠、それが何を意味するか知っていますか？それは永久に続くのです。厭味たらしくしているのではありません。永遠の死、それが判決です。しかし、ここに良いニュースがあります。

**「しかし、神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスによる永遠の命なのです。」 (ローマ 6 : 23b)**

それが A です。次が B です。

B : あなたの心で、イエス・キリストが主であると Believe/信じる。ローマ人への手紙 10 章 9 節と 10 節に こう書かれています。

**「口でイエスが主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」 (ローマ 10 : 9)**

キーワードは、will="救われる"です。救われるかもしれない、救われうる、救われるべきだ、ではありません。"救われる"のです。

**「口でイエスが主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」 (ローマ 10 : 9)**

そして最後に、C。

C : 主の御名を Call/呼び求める、Confess/告白する。

再び、ローマ人への手紙 10 章 9 節と 10 節に あるように、

**「口でイエスが主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」 (ローマ 10 : 9)**

ところで、ちょっとお待ちください。これは大変重要です。何から救われるのか？来たべき事から、救われるのです。何が来るのですか？神の裁きが来ようとしています。神はキリストを拒絶する世界に御怒りを注がれます。人類の歴史の最後の 7 年間、聖書が言うところの 7 年間の患難時代に。ヤコブの苦難の時。ダニエルの第 70 週。人類歴史の最後の 7 年間です。その後は地獄です。永遠に続く苦しみです。あなたはそれから救われ得るのです！

**「実に、人は心で信じて義とされ、口で公に言い表して救われるのです。」 (ローマ 10 : 10)**

最後にローマ人への手紙 10 章 13 節。「...誰でも (全ての人) ...」 私たちの誰しもが、罪を犯しましたから。

『主の名を呼び求める者は誰でも救われる。』（ローマ 10：13）

完了した。全額支払われました。祈りましょう。

天のお父様、私はこれが当然ながら、怖いことであるのを知っています。なぜなら、

「主を恐れることは知恵の初め、聖なる方を知ることは悟ることである。」（箴言 9：10）

主よ、今見ている方の中には、健全な恐怖を覚えている人がいると思います。あなたを呼び求めたことがなく、口で告白して、心で信じ、自分の罪を認めたことがなく、来たるべき事からの救い主としてあなたが必要だと認めたことがない人のために、私は、今日、彼らが永遠の命のために、人生の最も重要な決断をすることを祈ります。そしてクリスチャンのために、主よ、私は祈り、お願いしたいと思います。自分自身のためにもです。なぜなら…私たちは何が起きているのかを 目にしています。私たちはそれがこの先、どこに向かっているのを知っています。私たちは何が来ようとしているのを知っています。

私たちにとっては、かつてこのような時はなく、今後2度とこのような時は来ないかもしれません。私たちはあなたの民として、あなたを信頼する必要があります。「何が来るのか」ではなく、「誰が来るのか」です。そして、来たるべきお方は イエス様、あなたです。あなたが来られます。主イエスよ、早く来てください。 マラナタ！イエスの御名によって祈ります。アーメン。アーメン。神の祝福がありますように。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7